

海や川などでライフジャケットを着用していますか?

これからの季節、海や川などへ行かれる方もいらっしゃると思います。水辺ではライフジャケットを着用していますか?

水遊びなどの経験がある都民を対象にアンケートを行ったところ、ライフジャケットを着ていたことで、「沖合に流された時、**救助されるまで浮いていられた**」、「子供が落水し足が届かずパニックになったが、**浮いたためパニックが落ち着き助けられた**」などの体験が寄せられました。*1



もしものときにそなえて、**ライフジャケットの着用**を考えてみませんか。 〔おぼれる事故は「子供」だけでなく「大人」でも起こっています。**「大人」も着用を考える**ことが大切です。〕

頭が

水面上に 出ます

ライフジャケットの効果^{※2}

着ていると

→ 頭が水面上に出ます

着ていないと

→ 頭の大部分が水中に沈みます

ライフジャケットを**着用していると、 ロと鼻がしっかりと水上に出るため、 安定した呼吸**ができます! 着ている

着ていない



頭の大部分が 水中に 沈みます

着るときのポイント^{※2}

サイズ調整用のベルトを緩めて 着用すると

→ 十分に浮かばないことや 脱げることがあります

体にフィットするようにベルト を締め付けることが重要です!



適切 ◀◀◀ ベルトの締め付け ▶▶▶ 緩め



緩めた状態で 手をあげたとき

締め付け具合のチェック方法

上方向に引っ張り、ずり上がらないか確認します。 ずり上がる場合は、ベルトをさらに締めます。

出典 / 河川財団「水辺の安全ハンドブック」 Illustration / 山下 航

選ぶときのポイント



子供用や大人用などがあり、サイズ展開もあります。 商品によって形状やベルトの調整幅などが違います。

⇒ **試着**して、体にフィットするものを選びましょう!

対象 子供用、大人用 など

サイズ S、M、L、フリーサイズ など

使用する環境など

カヌー用や激流向けなど、用途や環境を考えて作られた商品もあります。

⇒ 使用する用途や環境に合ったものを選びましょう!

用途 カヌー、フィッシング など

環境 おだやかな水面、激流 など

保管するときのポイント

重いものをのせてしまうと

→ 浮く素材(浮力体)がつぶれてしまい、 浮く性能(浮力)が低下します

保管するときは、**重いものを載せない**ように注意しましょう!



〔参考〕安全性を示すマーク

安全基準への適合等を示すマークがついた商品もあります。主なマークは次のとおりです。

桜マーク CSマーク RAC認定マーク CSマーク CSマーク

- ※ マークのほか、タイプや区分などが表示されています。タイプや区分などにより浮力等の基準が異なるため、 使用する環境などに合ったものを選ぶようにしましょう。
- 【例】 $\frac{\text{KV}-0}{\text{VV}-0}$: TYPE A・TYPE G など、 $\frac{\text{CS V}-0}{\text{CS V}-0}$: L1・L2・L3 など、 $\frac{\text{RAC 認定V}-0}{\text{RAC NOTE PAIR NOTE PA$
- **1 令和6年度 東京都商品等安全対策協議会「水辺のレジャーにおけるライフジャケットの着用と安全な使用」アンケート調査結果 https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.lg.jp/anzen/kyougikai/r6/documents/r6_report.pdf#page=108
- **² 令和6年度 東京都商品等安全対策協議会「水辺のレジャーにおけるライフジャケットの着用と安全な使用」実証実験結果 https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.lg.jp/anzen/kyougikai/r6/documents/r6_report.pdf#page=167



問合せ先

東京都生活文化局消費生活部生活安全課 電話 03-5388-3055